

乳頭・乳輪の反復浸出症状を経て水着で活動できるまで改善した成人アトピーの経過 (22 歳 女性)

症例 ID：001-20-MT3 | 記録日：2016 年 3 月 16 日

1. 診断・治療前経過

2014 年 3 月頃から乳頭・乳輪周辺にかゆみと痛みが出て、下着に浸出液が付着する状態となりました。ステロイド外用で一時的に改善しましたが、疲労やストレスの後に再燃する状態が約 1 年続きました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	乳頭・乳輪周辺の症状にステロイド外用薬を使用しました。
製品名	製品名は不明です。
強度	不明です。
使用期間	約 1 年間、再燃時に使用しました。
中止時期	2015 年夏の治療開始前です。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後は使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
2014 年 3 月頃	発症	乳頭・乳輪周辺のかゆみ、痛み、浸出液が始まりました。
その後約 1 年	反復経過	ステロイド外用で一時的に改善しては、疲労やストレス後に再燃しました。
2015 年夏	治療開始	煎じ薬、抗ウイルス薬、外用処置を開始しました。
治療 1～2 週	リバウンド	浸出液、強いかゆみ、痛みが再び強くなりました。
治療約 3 か月	改善	浸出液と強いかゆみ、痛みがみられなくなりました。
その後	生活変化	疲労時にも再燃せず、卒業旅行で水着を着てマリンスポーツを楽しみました。

4. ピーク時期

ピークは、治療開始 1～2 週後に乳頭・乳輪周辺から浸出液が出て、強いかゆみと痛みが続いた時期です。

5. 困りごと

- 浸出液で下着が皮膚に付着し、外す際に痛みがありました。
- 症状の部位について家族へ相談しにくく、一人で受診していました。
- 再発への不安から水着や活動を避ける可能性がありました。

6. 経過のまとめ

治療約 3 か月で浸出液、強いかゆみ、痛みがみられなくなりました。

その後は疲労時にも再燃せず、卒業旅行で水着を着てマリンスポーツを楽しめるようになりました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。